

平成 28 年 1 月 29 日

各 位

上場会社名 株式会社 エヌエフ回路設計ブロック
代表者 代表取締役社長 高橋 常夫
(コード番号 6864)
問合せ先責任者 常務取締役業務管理本部長 大滝 正彦
(TEL 045-545-8101)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 27 年 5 月 15 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,750	1,200	1,180	710	113.07
今回修正予想 (B)	7,780	640	640	390	62.11
増減額 (B-A)	△970	△560	△540	△320	
増減率 (%)	△11.1%	△46.7%	△45.8%	△45.1%	
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	8,309	1,085	1,060	634	108.31

修正の理由

世界経済は、米国をはじめとする先進国は堅調な需要に支えられ景気回復を維持したものの、中国を中心とする新興国経済の減速や同国株式市場の下落、テロ多発等の地政学的リスクの高まりなどから、全体としては減速感が強まりました。

他方、わが国経済は、企業の景況感や設備投資の動向は回復基調を維持したものの、総じて力強さに欠ける状況であり、当社の属する計測器業界においても、一部において不透明感を抱えながら推移しました。

このような経営環境下、当社グループにおきましては、環境・エネルギー関連市場と先端計測・航空宇宙関連市場を中心に既存 4 事業領域の新製品開発と拡販に努めてまいりました。

しかしながら、主に環境・エネルギー関連市場での需要の継続的な伸び悩みの影響から、売上高は前回予想を下回る見込みとなり、損益面におきましては、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益とも前回予想を下回る見込みとなりました。

以上の理由から、平成 27 年 5 月 15 日に公表した業績予想を修正するものであります。

(注) 当業績予想は現時点において入手可能な情報に基づくものであり、実際の業績は、様々な要因により異なる場合がありますので、ご承知おき下さい。

以 上